



東日本大震災から5年が経ちました。しかしながら、いまだに被災地の復興は途上にあります。復興に全力で取り組んでいくことを改めて決意するとともに、原発ゼロに向けた取り組みも引き続き行ってまいります。

さて、我々維新の党と民主党との新党結成に向けた協議が合意に至り、新党名は「国民と共に歩む政党」との思いを込め「民進党」に決定しました。この3年間、政府与党の暴走を目の当りにし、この巨大勢力に歯止めをかけるためにも、改革勢力を結集しなければならぬと訴え続けてきました。国民の皆様から信頼され、期待される新党をつくるため、私も尽力してまいり所存です。

また、この度の維新プレスでは「企業・団体献金の禁止」について取り上げました。安倍内閣の「政治とカネ」をめぐる問題による閣僚辞任は8人。過去30年間で18人の閣僚が辞任しており、約4割が安倍内閣の閣僚ということになります。「政治とカネ」の問題で国民の皆様の政治不信が拡大してしまうことを大変危惧しております。

昔の中国の言葉に、「政清人和（まつりごと清ければ人おのずから和す）」という言葉があります。政治に対する信頼を取り戻すためにも、最低限、企業・団体献金の禁止は実現するべきであり、私も党選挙・政治制度調査会長として、その実現に向け努力してまいります。

維新の党 埼玉第10選挙区支部長

衆議院議員

坂本祐之輔

政界再編へ 新党結成!!

維新・民主合流へ

新党名「民進党」

3月27日(日) 結党大会

2月26日、維新の党は民主党と新党を結成することに合意しました。

国会において、巨大与党による強引な国会運営が続く中、維新の党は結党以来、「改革勢力を結集し、政権担当可能な一大勢力の形成を目指す。」との理念を掲げて活動してきましたが、この度の合意を受け、その実現に向け大きく前進しました。

新党結成後も「身を切る改革」「徹底した行政改革」など、維新の党のこれまでの改革姿勢はしっかりと受け継いでいくとともに、引き続き、さらなる野党勢力の結集に向け、他の野党にも新党への参加を呼びかけてまいります。

新党名は「民進党」に決定し、3月27日の結党大会にて正式に新党が結成される予定です。

企業・団体献金禁止へ

坂本代議士

維新の党選挙・政治制度調査会長として 民主党と調整へ

甘利前経済再生担当大臣の口利き疑惑による閣僚辞任などを受け、安倍内閣の「政治とカネ」をめぐる問題が再び注目されています。

維新の党は身を切る改革の一環として、昨年に企業・団体献金を禁止する法案を衆議院に提出して

りましたが、安倍内閣の度重なる「政治とカネ」の問題とこの度の民主党との合流を機に、同党と共同で法案を提出し直すべく、坂本選挙・政治制度調査会長のもと検討を開始しました。

「政治とカネ」の問題は政治不信を助長します。政府与党にはこれまでの反省に立って、企業・団体献金の禁止に向け、誠意を持って審議に応じるよう求めてまいります。



▲ 松野代表より新党結成について報告を受ける。

企業・団体献金はいたしません

政治資金パーティーも開催していません

坂本代議士が支部長を務める維新の党埼玉第10選挙区支部では、平成26年以降、企業・団体献金はいたさず、政治資金パーティーも行わず、平成6年の政治資金改革の趣旨に則り、国民の皆様からの政党助成金と党からの活動費、そして坂本代議士からの寄付で活動しております。

それでも坂本代議士の地元を思う気持ちと創意工夫で充分な活動をさせていたいております。

これからも引き続き、クリーンで透明性ある政治活動を行ってまいります。

坂本ゆうのすけ活動報告

坂本代議士 予算委員会分科会にて質問 小中学校35人学級、さらに推進するべき いじめ・暴力対策のため原因分析を

平成28年度予算審議が行われる中、2月25日、坂本代議士は文部科学省関連予算を集中的に審議する衆議院予算委員会第四分科会にて馳浩文科大臣に対し、質問しました。

教育の質の向上の観点から、現在、小学2年生まで実施されている「35人学級」を小学3年生以降にもさらに拡大するべきと質しました。

また、学校現場における児童・生徒のいじめや暴力行為については、その対策として、スクールカウンセラーを活用し、児童・生徒がいじめや暴力行為を起こす原因分析をするべきと質しました。



96.7兆円 過去最大政府予算案・軽減税率 衆院通過 維新は反対

3月1日、平成28年度政府予算案と軽減税率を含む税制改正関連法案が衆議院を通過しました。

維新の党は政府予算案について、アベノミクスの失敗を受け、歳出削減により財源を確保しつつ、「格差是正」、「人への投資」を行うべきとの「組み替え動議」を提出したうえで反対。また軽減税率については、低所得者よりも中高所得者への恩恵が大きくなることや、事業者の事務負担が膨大になることなど多くの問題があることから「給付付き税額控除導入に関する法案」を対案として提出したうえで反対しました。

3月1日、平成28年度政府予算案と軽減税率を含む税制改正関連法案が衆議院を通過しました。

維新の党は政府予算案について、アベノミクスの失敗を受け、歳出削減により財源を確保しつつ、「格差是正」、「人への投資」を行うべきとの「組み替え動議」を提出したうえで反対。また軽減税率については、低所得者よりも中高所得者への恩恵が大きくなることや、事業者の事務負担が膨大になることなど多くの問題



都 幾 川 正代・早俣地区の堤防改修 地域の要望受け視察

3月7日、東松山市の正代・早俣地区の方々より、都幾川同地区の堤防改修の要望を受け、現地視察を行いました。

当日は地元の松坂喜浩県議にも同行いただき、現地で国土交通省荒川上流河川事務所長より改修状況について説明を伺いました。

坂本代議士は現状の問題点を確認したうえで、国土交通省に対し、早期の改修を求めました。



街頭演説

各地で国政報告を行う



坂本ゆうのすけプロフィール

<現職>

- 維新の党 両院議員総会長
- 選挙・政治制度調査会会長
- 衆議院 文部科学委員会 委員
- 衆議院 科学技術・イノベーション推進特別委員会 理事
- 衆議院 憲法審査会 幹事
- ◎日本スポーツ少年団 本部長
- ◎全日本スキー連盟 副会長
- ◎埼玉県体育協会 名誉会長
- ◎東松山市体育協会 会長
- ◎東松山市レクリエーション協会 会長

<経歴>

- 衆議院 科学技術・イノベーション推進特別委員会 委員長
- 日本維新の会 筆頭副幹事長
- 東松山市長(4期16年)

<学歴>

県立松山高等学校・日本大学文理学部 卒業

日々の活動はwebへアクセス!

さかもとゆうのすけ ブログ

検索

お問い合わせ

維新の党衆議院埼玉県第10選挙区支部

〒355-0016 埼玉県東松山市材木町20-9

TEL 0493-22-3682 FAX 0493-81-3386